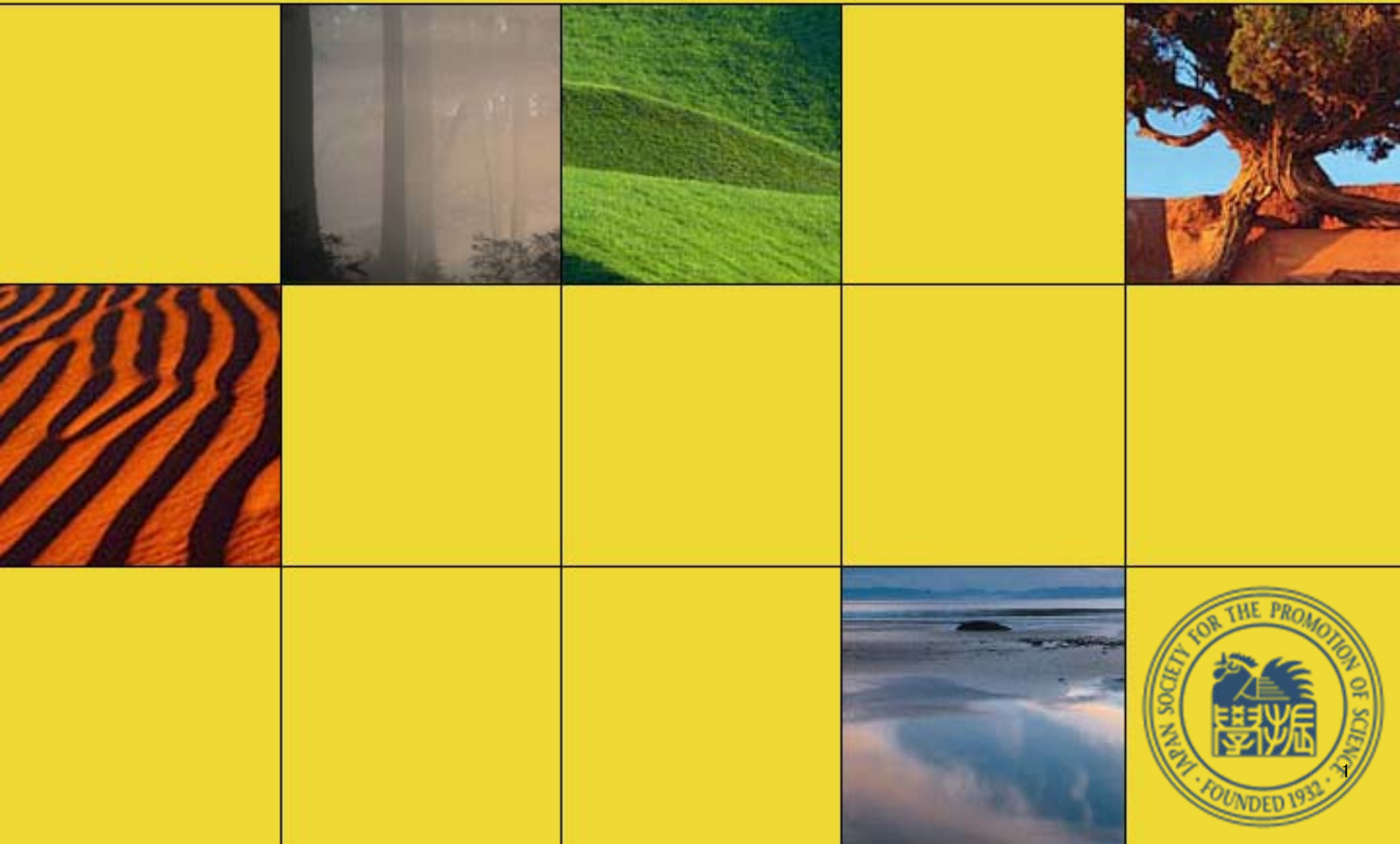


アフリカとの研究協力の展望

日本学術振興会国際事業部地域交流課長

前澤綾子



日本学術振興会 (JSPS) について

- 1932 (昭和7) 年、昭和天皇からの御下賜金を元に設立
- 人文社会科学から自然科学まであらゆる分野の学術を振興
- 国内外に広い学術ネットワークを形成
- 科学研究費補助金 (科研費)、グローバルCOEプログラム・世界トップレベル拠点プログラム、特別研究員事業、国際交流事業等





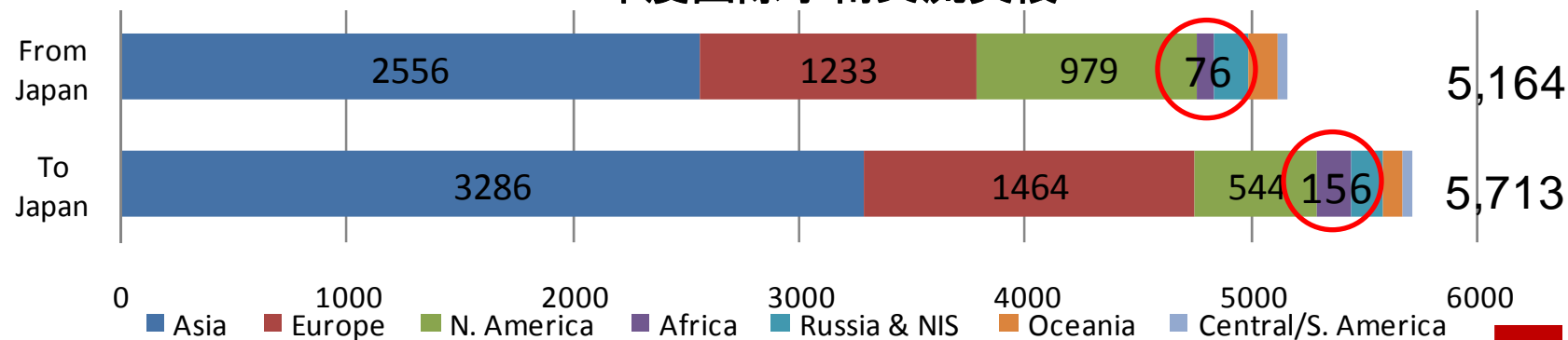
アフリカとの交流経緯

- 1965 アフリカ地域研究センター(現ナイロビ研究連絡センター)開設
- 1980 地域交流課設置(ただし、当初はアジア協力を目的)
- 1984 西アジア地域研究センター(現カイロ研究連絡センター)開設

- 2005 アジア・アフリカ学術基盤形成事業開始
南アフリカNRFと協定締結
- 2006 チュニジアMHESRTと協定締結
- 2008 エジプト同窓会発足
東アフリカ(ケニア)同窓会発足
「科学技術研究員派遣支援システム調査」開始

JSPS事業によるアフリカとの交流実績

2007年度国際学術交流実績

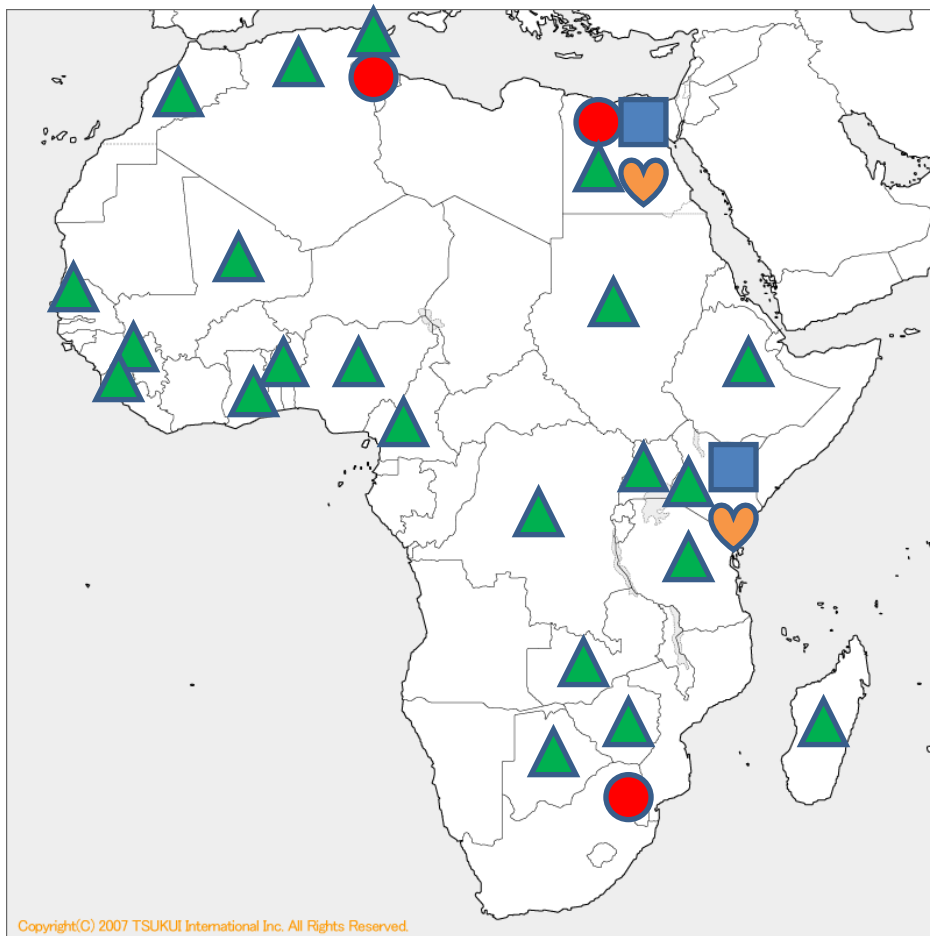


アフリカとの交流人数及び全体に占める割合

	From Japan	To Japan
2003	5 (0.1%)	97 (2.2%)
2004	18 (0.5%)	108 (2.3%)
2005	57 (1.2%)	157 (3.5%)
2006	90 (1.7%)	149 (2.5%)
2007	76 (1.5%)	156 (2.7%)

Country	From JAPAN	To JAPAN
Egypt	3	53
South Africa	20	22
Sudan	2	11
Kenya	7	9
Nigeria	-	9
Ethiopia	2	8
Tanzania	14	6
Botswana	5	6

アフリカでの事業実施状況(2007-09)



JSPS海外研究連絡センター

- カイロ研究連絡センター (Est. in 1984)
- ナイロビ研究連絡センター (Est. in 1965)



対応機関

- South Africa (National Research Foundation)
– MoU in 2005
- Tunisia (Ministry of Higher Education, Scientific Research and Technology)
– MoU in 2006
- (Egypt (Ministry of Higher Education and Scientific Research)- MoU in Progress)



同窓会

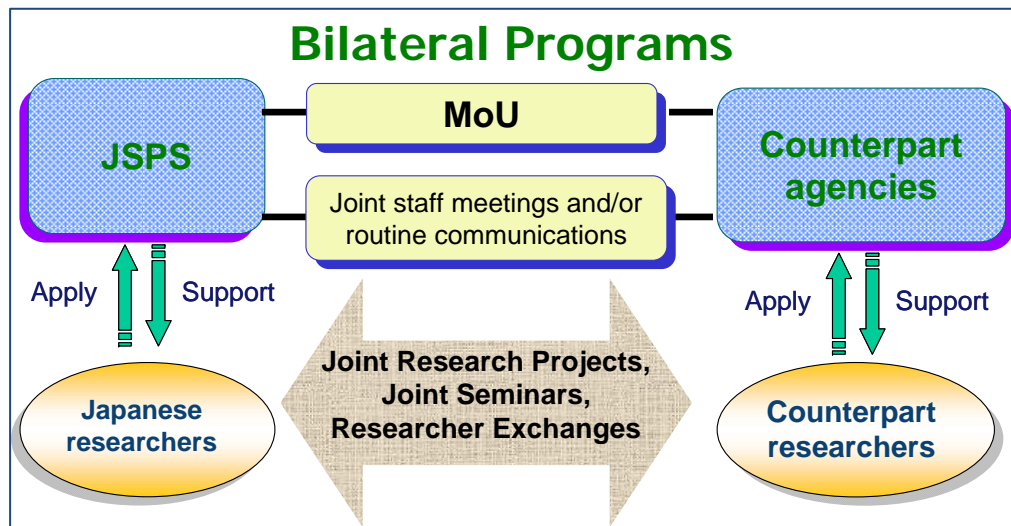
- JSPSエジプト同窓会
- JSPS東アフリカ(ケニア)同窓会



事業実施国

JSPSの対アフリカ事業

1. 二国間交流事業



研究課題・セミナー例	相手国
アフリカにおける肝炎ウイルスの分子疫学的・分子生物学的検討	南ア
ダチョウ食肉に関する生化学的研究	南ア
超銀河団の中の銀河進化と天の川銀河の星形成	南ア
アフリカ水循環イニシアティブ	チュニジア
日本・チュニジア 文化・科学技術・学術会議	チュニジア

- 対応機関との協定に基づき、年間1～2件の二国間共同研究・共同セミナーを支援
- JSPSからの支援額

□共同研究	250万円(年) × 2年間
□共同セミナー	150万円(年)